

令和元年9月3日

美深町議会議長 南 和博 様

産業教育常任委員会委員長 岩崎 泰好

## 所管事務調査報告

本委員会は、閉会中に所管事務調査を行ったので、会議規則第77条の規定により別紙のとおり報告する。

記

調査日 令和元年7月16日

調査方法 現地視察(午前)、聞き取り調査(午後)

### 【調査事項① 美深スキー場の現状と課題について】

- 調査内容
- 1) 冬季間の利用状況の推移(過去5年間)と、運営上の課題とその対応について
  - 2) 夏場の景観整備の現状と課題、構想の進捗状況について



### 【調査事項② 認定こども園美深町幼児センターの現状と課題について】

- 調査内容
- 1) 園のクラス別園児数、保育利用状況等の推移(過去5年間)と、運営上の課題と対応策について



## 主な質疑と答弁

### 【調査事項① 美深スキー場の現状と課題について】

質 疑	答 弁
○冬期間	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキー場利用者(H26→H30)減少要因は</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H26 はエアリアル合宿で 100～200 人規模</li> <li>・授業数及び子供の数の減少</li> <li>・ヘビーユーザー5人転出（延べ△3,000 人）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキー場のバリエーション エアリアル+何かという考えは 雪板は、ノルディックコースは</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エアリアルコース横に急斜面</li> <li>・リフト横にハーフパイプ</li> <li>・雪板は足から離れなければ利用は可能</li> <li>・スキー場北側(オキキン)にかけて 9 kmコース</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキー場オープン日が媒体で見かけない</li> <li>・キッズ教室の人数変動ないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出てはいるが、大きなスキー場が取り上げらる</li> <li>・人数の変動はない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキー場冬期間の委託費は</li> <li>・リフトの耐用年数は</li> <li>・索道管理者は何人いるのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費、作業費も含めて 840 万円</li> <li>・耐用年数 35～40 年、現在 25 年目</li> <li>・町職員1人、定年まで 2 年後任探し必要 民間委託すると要件が厳しくなる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リフト料金無料化は</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他施設とのバランスもあり、無料化は難しい</li> <li>・1日券の要望あり(営業時間の違いで困難)</li> </ul>
○夏期間	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・堆肥量のテストしているのか 堆肥を撒き起さない、土の流れ抑えられる</li> <li>・アドバイザーはどこの人なのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堆肥は全てではないが入れている</li> <li>・雑草が生えない所も一部に改善が見られる</li> <li>・町外の景観アドバイザー、去年 2 回来町</li> <li>・農業振興センターで土壌調査を実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備完了まで、あと何年かかるのか</li> <li>・ロッジの夏場活用(休憩所や眺める場所)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中富良野では 30 年、あと 5～10 年はかかる</li> <li>・花を咲かすことを最優先、今後の展開も検討</li> </ul>

### 【調査事項② 認定こども園美深町幼児センターの現状と課題について】

質 疑	答 弁
<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月の無償化で、幼児数増えるのでは</li> <li>・預かり保育も無償化となるのか</li> <li>・9時前の預かり保育も増えるのではないか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在整理中、8月下旬に保護者説明会を実施 7月終業式に無償化と改修工事の情報を周知</li> <li>・国の上限額超過者無し、全員無償化見込み</li> <li>・現在の9時前の預かり保育、10月から無償化</li> </ul>

質 疑	答 弁
<ul style="list-style-type: none"> <li>・びよびよルーム(狭い、うまく遊べない)</li> <li>・保健センター「てとてとの会」は木曜日のみ</li> <li>・無料で集まれる場所がほしいという声</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏場は駅前公園や COM100 前で行っている</li> <li>・冬場については検討したい</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートカリキュラムはどの学校で作るのか</li> <li>・スクラム対象の子はどれぐらいいるのか</li> <li>・スクラム、グレーな子の扱いについて、保護者への説明、小学校への引き継ぎ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美小と幼児センターで作るもの、特別支援が必要な子は、別のスクラムを作っている</li> <li>・発達障害と思われる子は、4・5歳児で2人</li> <li>・小学校の先生に授業を見てもらい情報伝える</li> <li>・小学校と共に考えていきたいが、難しい問題</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員体制は、無償化に対応できるのか</li> <li>・臨時職員で大丈夫か、正職員化は裏付けをして、町に要求してはどうか</li> <li>・正職員を募集しているのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基準上は確保されている、研修の充実も大事</li> <li>・正職員募集し来るか、職員確保は努力している</li> <li>・インターンシップで将来携わりたい声は聴く</li> <li>・学校や生徒と交流する中で情報は出している</li> </ul>

## 調査のまとめ

### 【調査事項① 美深スキー場の現状と課題について】

- ・施設の維持管理や索道の点検整備は、定期的な実施の保守管理体制を評価。
- ・利用者数減少傾向への対応策は、子供を無料にする手法や1日券の発行など利便性のある利用者増に向けた対応策が必要。
- ・スキー指導のボランティアの高齢化と減少にも留意した対策を。
- ・夏場の景観については、やっとな草が生えてきたという土壌環境。時間がかかることへも考慮して、一定のスパンで実現を見守る。

### 【調査事項② 認定こども園美深町幼児センターの現状と課題について】

- ・認定こども園の目的と役割を的確にとらえ実践へ繋げていることを評価。
- ・運営上の課題を充実を目指す事項としてとらえ、特色ある教育課程の充実や幼少連携の一層の推進に加え、保護者や地域との連携を実践しており、特に、スタートカリキュラムは大きく評価する。
- ・10月からの無償化による利用者増の危惧もあり、保護者の動向を的確にとらえ職員体制も含めた的確な対応を求める。
- ・子育て支援の観点から、現状の「びよびよルーム」の取り組みを評価するが、場所が手狭になってきたことや開催頻度などの課題に対応するよう求める。